



町田市未来づくり研究所研究報告会

ハコから場へ

ハコモノ行政から転換した、新しい公共サービスのカタチを探しています。

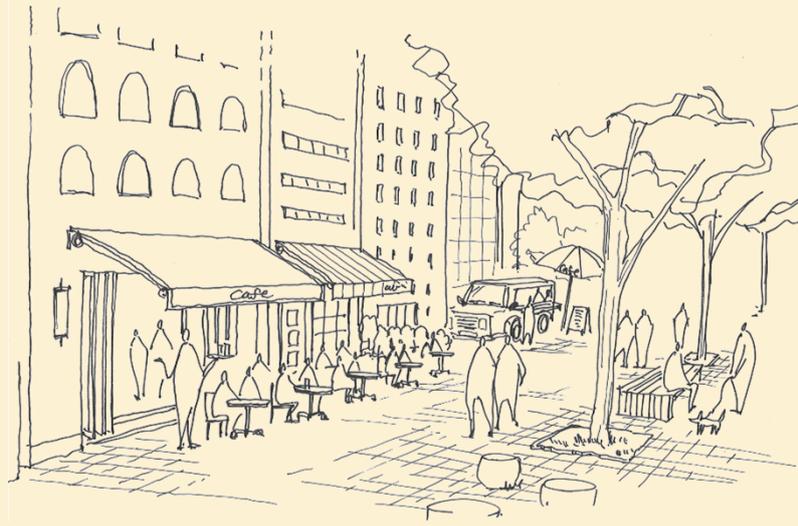
目指しているのは、人々が交流し楽しく豊かに
過ごす場があふれる町田です。

2016年4月27日(水) 18時開演 生涯学習センターホール

町田市未来づくり研究所研究報告会 — ハコから場へ —

2013 年度に研究所が立ち上がって以来、これからの郊外がどうあるべきかを考え、町田市の将来像を模索してきました。その答えが 2015 年 3 月に提言した『まちだニューパラダイム 2030 年に向けた町田の転換』です。

今回はその中の「新しい公共サービスのカたち」と「人が交流するまち」のイメージを深めるために、「箱」という閉じた環境づくりに留まらず、箱を資源に「場」を生み出すことでできる環境づくりを提唱している、東京大学大学院教授松村秀一氏をお迎えし、これからの町田のまちづくりを考えていきます。



明治大学専門職大学院長

公共政策大学院ガバナンス研究科長

プログラム

① 所長挨拶 18:00～18:05
町田市未来づくり研究所所長 市川 宏雄

② 2015 年度研究報告 18:05～18:20
町田市未来づくり研究所

③ 基調講演 18:20～19:50
まちに暮らしとしごとの未来を埋め込む
東京大学大学院教授 松村 秀一氏

④ ディスカッション 20:00～20:30
これからのまちづくりを考える
松村氏×市川所長×石阪市長

1947 年東京都生まれ。早稲田大学建築学科卒、
ウォータールー大学大学院博士 Ph.D.

(都市地域計画)。一級建築士。
専門は大都市政策、次世代構想
など。著作は『東京の未来戦略
— 大変貌する世界最大の都市圏』、
『人口減少時代の鉄道論』など多数。



東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授

1957 年兵庫県生まれ。東京大学大学院博士
課程修了。工学博士。専門は建築構法、建築生
産。論文で日本建築学会賞、
著作で都市住宅学会賞受賞。
著作は、『建築— 新しい仕事
のかたち 箱の産業から場の
産業へ』、『2025 年の建築
「七つの予言」』など多数。



市長も登壇！！

これからのまちづくり
について3人で語ります。



日時 2016 年 4 月 27 日(水)18:00～20:30 (開場 17:30)

場所 町田市生涯学習センター 7 階ホール (109 まちだ 町田市原町田 6-8-1)
JR 町田駅から徒歩約 3 分・小田急町田駅から徒歩約 5 分 ※公共交通機関でお越しください。

申込 町田市イベントダイヤル TEL: 042-724-5656 (4 月 19 日(火)まで)

問い合わせ 町田市未来づくり研究所 TEL: 042-724-2103